

令和6年2月25日
ホテルラシーネ新前橋

令和6年通常総会

基調講演(11:00～11:40)

演 題 「台湾と上州人」

講 師 清 水 一 也 氏(昭40造園卒)



総会次第(11:40～12:00)

1 開 会

2 あいさつ 支部長

3 来賓祝辞

4 議 事

第1号議案 令和5年事業報告について・・・18分

第2号議案 令和5年会計報告・監査報告について・・・28分

参考資料

① 東京農業大学校友会群馬県支部役員名簿・・・38分

② 東京農業大学校友会群馬県支部規約・・・48分

③ 学歌ほか(裏面)

懇親会次第(12:10～14:00)

1 開 会

2 あいさつ 支部長

3 乾 杯

4 懇 談

5 学歌斉唱等

6 閉 会

基調講演 メモ

[illegible]

東京農業大学校友会群馬県支部

●第1号議案 令和5年事業報告について

1 総会の開催(書面による開催)

令和5年2月1日付で、総会資料を支部校友会員(2・3年、2年間の年会費納入者)へ送付し、書面による総会を実施した。結果、第1号～3号議案、すべてにおいて賛成多数で原案どおり可決承認された。また、総会の結果ならびに総会資料は農大校友会本部ホームページへ掲載し、広く内容を公開している。

2 幹事会等の開催

随時、支部長・副支部長・幹事長等による打合せを行ったほか、令和5年5月20日(土)ホテルラシーネにおいて、新旧役員懇親会開催し、新役員体制での支部運営や役員相互の懇親を図った。また、通常の拡大幹事会を令和5年12月9日(土)農大二高会議室にて開催し、次期総会の開催方法を決定。また、本部校友会の活動状況等について情報共有を図られた。

3 地域・職域別親睦会等の開催

○コロナ感染症が5類移行後、常盤松剣友会、女子部会、県庁ときわ会は、各組織4年ぶりに総会が開催された。高校教職員部会は本年度より再開の予定。

4 校友会本部等との連携

- 全国支部長会議 3月10日
- 校友会通常総会 5月26日
- 校友会関東甲信越ブロック会議 11月19～20日
- 以下の各行事は、コロナ感染症対応のため、本年は不参加(参加者削減)となった。
 - ・農大二高卒業式 ・農大二高入学式

5 校友の慶弔

慶

令和 5年 4月9日 井田 泉 氏(昭・60・醸)群馬県議会議員当選(5期目)
令和 4年 4月29日 根岸 保 氏(昭・48・化)春の叙勲 瑞宝双光章受章
令和 4年11月3日 石川 久行氏(昭・51・栄)秋の褒章 黄綬褒章受章
令和 5年11月3日 中沢 丈一 氏(昭・46・経)秋の叙勲 旭日中綬章受章

弔

令和 5年10月27日 篠崎 健司 氏(昭・43・経)逝去

●第2号議案 令和5年会計報告について

令和5年収支報告			(参考)前年実績 令和4年収支報告		
総括 収入639,553円－支出338,835円＝300,718円			総括 収入500,903円－支出124,254円＝376,549円		
収入の部			収入の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
繰越	376,549	前年度繰越	繰越	364,902	前年度繰越
年会費	0	徴収無し	年会費	0	徴収無し
会費	112,000	役員会懇親会	懇親会費	0	総会懇親会中止
交付金	151,000	校友会本部より	交付金	136,000	校友会本部より
雑収入	4	貯金利子	雑収入	1	貯金利子
合計	639,553		合計	500,903	
支出の部			支出の部		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
総会費	34,266	書面総会(印刷・通信他)	総会費	32,355	書面総会(印刷・通信他)
会議費	27,701	幹事会(28名)・役員会(16名)	会議費	27,701	幹事会(20名)
事務費	14,358	通信費等	事務費	10,342	通信費等
渉外費	41,650	お祝い金等	渉外費	7,290	お祝い金等
関プロ費	58,860	栃木県開催3名参加	関プロ費	49,098	山梨県開催2名参加
活動助成費	30,000	女子部・県庁ときわ会	活動助成費	0	(コロナ禍)活動無し
行事費	20,000	ゴルフコンペ	行事費	0	(コロナ禍)
懇親会費	112,000	役員懇親会	懇親会費	0	(コロナ禍)
合計	338,835		合計	124,354	

令和5年会計監査報告について

令和5年東京農業大学校友会群馬県支部の会計監査にあたり、収入支出に伴う関係書類及び関係帳簿・関係証票等を慎重に審査した結果、いずれも正確かつ適正であることを認めます。

令和6年1月25日

監事 小澤 正和 (50 林)
 監事 重田 英男 (54 農)
 監事 千木良昭宏 (61 農)

東京農業大学校友会群馬県支部役員名簿(令和5～6年)

支部長

中沢 丈一 46 経

副支部長

幹 事

顧 問

小谷野 基	43 拓	渡辺 行雄	46 工	石井 清一	37 林
大木 伸一	44 林	神保 孝史	49 経	横澤 馨	38 経
久保 富雄	44 造	磯田 喜義	49 造	松田 栄	38 経
茂木 一彦	44 造	新井 洋子	49 栄	石黒 弘子	38 短栄
市川 平治	45 林	國峯 弘子	51 短栄	反町 功夫	40 畜
大塚 孝明	45 工	植木 雄二	53 拓	清水 一也	40 造
宮島 孝順	45 造	森田 亨	56 造	松本兼太郎	41 経
清水 敏夫	46 林	杉山 崇	H1 工	柳澤 光雄	43 短醸
竹内 佳晴	46 経	幹事(職域)		中澤 恒喜	48 林
奈良公太郎	47 畜	六角 敏三	47 造	井田 泉	60 醸
堀口 恵子	47 化	斉藤 政雄	50 造	評議員	
塚越 邦明	47 造	高橋 博光	H2 工	中澤 正尉	35 農
成田 邦夫	49 造	須藤 義則	H3 経	佐藤 和幸	38 農
福島 正	56 造	栗原 勇夫	H4 拓	神田 明彦	39 工
		橋本 隆弘	H5 産経	高畑 時彦	44 造
小澤 正和	50 林	黛 紀昭	H6 林	下田 俊彦	45 化
重田 英男	54 農	茂木 知美	H8 工	藤巻 宣弘	45 工
千木良昭宏	61 農	岩田 貴嗣	H11 開	市川 宣夫	45 造
		丸岡 透	H19 造	滝原 照雄	46 農
		田村 仁	H23 経		

監 事

幹事長

副幹事長

幹事(地域)

※群馬県支部選出代議員

栗原 宏泰	63 農	坂本 巧一	48 経	反町 功夫	40 畜
稲木 一秀	H1 工	高橋 徳樹	53 経	清水 敏夫	46 林
伊藤 勲	H2 経	飯塚 敏正	54 農	奈良公太郎	47 畜
		櫻井 幹男	54 造	堀口 恵子	47 化
		岩倉 進	55 工	小澤 正和	50 林
		大山 安	58 工	栗原 宏泰	63 農
		高橋 伸幸	59 化	大井 圭一	63 拓
		清水 伸一	62 畜		

※支部長は校友会会則の規定より代議員の資格を有する。 ・代議員任期4年間(R5～8年)

東京農業大学校友会群馬県支部会則

昭和37年1月1日施行

昭和39年2月16日一部改正
昭和48年2月18日一部改正
昭和50年2月23日一部改正
昭和55年2月24日一部改正
平成3年2月24日一部改正
平成4年2月23日一部改正
平成19年2月4日一部改正
平成31年2月24日一部改正

第1条（名称）

この会は、東京農業大学校友会群馬県支部という。

第2条（目的）

この会は、東京農業大学校友会本部と緊密な連絡を図りつつ、会員相互の親睦と発展に寄与することを目的とする。

第3条（事務所）

この会の事務所は、幹事長宅に置く。

第4条（会員）

この会の会員は、正会員及び賛助会員とする。

1. 正会員は、東京農業大学を卒業又は終了した者。
2. 賛助会員は、東京農業大学に関係があり、この会の趣旨に賛同する者で総会の承認を得た者。

第5条（役員）

この会に次の役員を置き、その任期は2カ年とする。

また、名誉支部長を置くことができる。役員は総会で選出する。

1. 支部長 1名
 2. 副支部長 若干名
 3. 評議員 若干名
 4. 顧問 若干名
 5. 幹事長 1名
 6. 幹事 若干名
 7. 地方幹事 若干名（1郡市当たり1乃至4名）
 8. 監事 3名
- なお、幹事の互選により副幹事長を置くことが出来る。

第6条（役員の任務）

役員の任務は、次のとおりとする。

1. 支部長は、会務を統括し、この会を代表する。
2. 副支部長は、支部長を補佐し、支部長事故あるときは、支部長の職務を代行する。
3. 評議員は支部長が特に必要と求めた事項を審議する。
4. 顧問はこの会の重要事項について支部長の諮問に応ずる。
5. 幹事長は、幹事を代表し、支部長の命により会務の執行に当たる。
6. 幹事は、会務に必要な事項を処理する。
7. 地方幹事は、幹事と緊密な連携のもとに地区内における会務に必要な事項を処理する。
8. 監事は、会務の執行の状況を監査する。

なお、監事の互選により代表監事を選出する。

第7条（会議）

この会の会議は、総会及び役員会とする。

1. 総会は、毎年2月に開催する。ただし、必要により臨時総会を開催することが出来る。
2. 役員会は、必要によりこれを開催する。
3. 会議の議事は、出席正会員の過半数で決議する。

第8条（会費及び会計）

この会の会費は、会費及び寄付金、その他をもって当てる。

1. 会費は、正会員1人年額1,000円とする。

付則

この会則は、昭和37年1月1日から施行する。

学 歌

- 一 常磐の松風 みどりに吹きて
木草の色さへ 爽けき丘辺
厚きみ恵 いたゞきつゝも
基礎かたし われらが学舎
- 二 ここにし集える 千数の学徒
沸き立つ意気もて 真理を探り
土の文化を 進めんものと
つとめて息まず 朝より宵に
- 三 科学の力に 自然を服し
尽きせぬ富源を 四方にひらき
永久に現ぜん 祖国の栄を
重くも大し われらが使命

(大正15年9月制定)
尾上柴舟 作詞、山田耕筰 作曲

応援歌

ああ若人の血は踊り
青春の意気ここに燃ゆ
戦わんかな勝たんかな
くろがねの腕愛撫して
たてますらをよ我健児
おお農大 農大
土の覇者 農大
紺碧の空にいや高く
母校の旗を掲げん哉

青山ひとり

- 一 青山ひとり常磐松
聳ゆるタンクは我母校
何時も元気は山を抜く
農大健児の意気を見よ
今日も勝たずにおくものか
そりゃ突き飛ばせ投げ飛ばせ
- 二 お前達や威張ったって知っちよるか
お米の実る木は知りやすまい
知らなきゃ教えてあげようか
おいらが農場へついてこい
金波銀波の打つ様は
そりゃ踊りゃんせ踊りゃんせ
- 三 農大健児はすまないが
お米の実る木がついている
昔も今も変わらない
人間喰わずに生きらりよか
命あつての物種じゃ
そりゃ惚れりゃんせ惚れりゃんせ
- 四 お嫁に行くならお娘さんよ
お百姓さんに行きやしゃんせ
難しい事は抜きにして
ちょっくら考え御覧じろ
お腹の貧しい事はない
そりゃ結婚せ結婚せ

